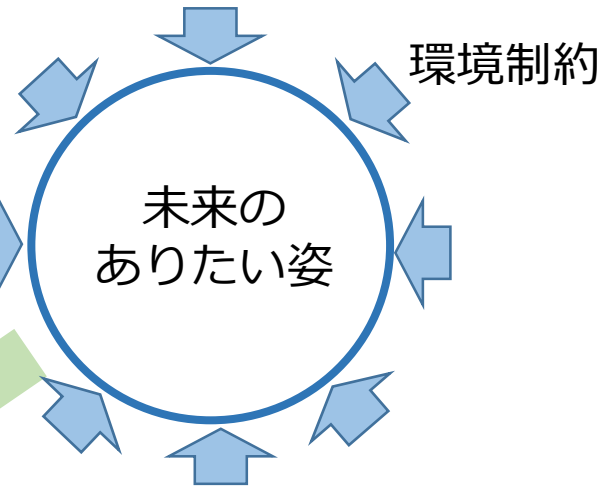


<バックキャスト思考のプロセス>

豊かさ

バックキャスト思考の特徴
(イノベイティブな思考法)

- Step 1 環境制約の洗い出し
- Step 2 本質的な真の制約を明確化
- Step 3 真の制約を受け入れた上での
未来のありたい姿を描く
(制約の中の豊かさ創出)



途中の姿

- Step 4 ありたい姿実現に対し
発生する問題を特定
- Step 5 その問題を解決する方法を検討
- Step 6 未来から途中の姿を逆算し、
今すべき第一歩を検討する

現在

<フォアキャストの場合>
目前の制約にその場凌ぎで対応、
現状を維持できず、市場縮小へ

未来のありたい姿に向かうための
第一歩となる新製品・サービス・施策を検討する(Step 6)

時間